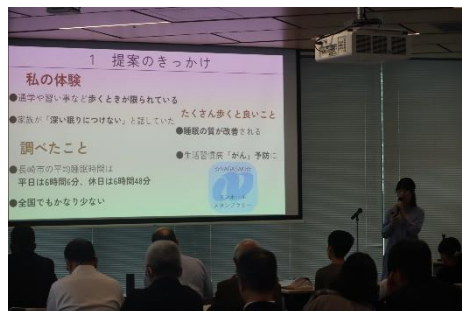


令和7年度 小学生による 「まちづくり」アイデアコンテスト発表会(報告)



長崎市教育委員会学校教育課

多くの方々にご協力いただき、11月8日(土)に長崎市役所において「令和7年度 小学生による『まちづくり』アイデアコンテスト発表会」を開催いたしました。10回目となる本年度の「小学生による『まちづくり』アイデアコンテスト発表会」では、長崎市内の小学校5・6年生から選ばれた優秀賞受賞者20名が、「未来の長崎のまちづくりの主役は自分たちである。」という思いのこもったまちづくりのアイデアを、長崎市長に向けてプレゼンテーションしました。



当日は長崎市長に加え、長崎県議会議員、長崎市議会議員の皆様、元長崎市自治基本条例検討委員、長崎市PTA 連合会会長など、多くの方々にお越しいただきました。

20名の優秀賞受賞児童は、最初は緊張している様子でしたが、発表本番では練習の成果を十分に発揮し、魅力的なプレゼンテーションを披露することができ、大変素晴らしい発表会になりました。

【優秀賞受賞児童の感想より(抜粋)】

- ・プレゼンの場は良い経験になりました。みんなの意見を聞いて、いろいろな考えがあることが分かり、おもしろかったです。
- ・他の皆さんの発表もどれも素晴らしく、どれも実現できそうな良いアイデアばかりでした。私自身も緊張したけれど、とても良い経験になりました。
- ・発表が終わったあと、改めて一人一人の素晴らしいところを講評してもらい、とても嬉しかったです。
- ・市長さんに自分の想いを全て伝えられたので良かったです。私や参加者の人達の案で、長崎のまちが少しでも良くなってほしいです。

【保護者の感想より(抜粋)】

- ・このような機会をつくることで、長崎のことをよく考え、長崎をもっと好きになる子どもが増え、結果、人口減少を抑制できたらいいと思います。
- ・どのアイデアも、長崎が大好き！大好きな長崎を更に良いまちにしたい！という気持ちが伝わるものでした。発表ツールもとてもよく工夫されていて、子ども達がこんなにも熱意をもってプレゼンに取り組めるなんて驚きました。内容も説得力がありました。また、このコンテストを通じて、娘と大好きな長崎について話し合う機会がもてたことがとても有意義でした。